

2025年8月26日

[配信枚数4枚]

発信元 滋賀大学総務課企画・広報室

報道関係者 各位

**しがだい資料展示コーナー企画展  
「あそびをせんとや生まれけむ」藤田マサヒロ展  
第3期を開催**

しがだい資料展示コーナー企画展「あそびをせんとや生まれけむ」藤田マサヒロ展は、本学教育学部・藤田昌宏教授の研究・作品を3期に分けて取り上げています。

9月からは、第3期「マイペンライで戯れ」が始まります。

つきましては、下記の日程で報道関係者の皆様を対象にした説明会を開催します。

**【報道関係者向け展示説明会】**

日時：2025年9月8日（月）14時30分～15時30分

会場：総合研究棟〈土魂商才館〉1階 しがだい資料展示コーナー  
滋賀大学彦根キャンパス（彦根市馬場1-1-1）

説明（本展示監修者）：藤田昌宏（ふじた・まさひろ／アーティストネーム：藤田マサヒロ）

教育学部教授（専門分野：立体造形、アール・ブリュット、ワークショップ）

**【しがだい資料展示コーナー企画展「あそびをせんとや生まれけむ」藤田マサヒロ展】**

開催日時：2025年3月3日（月）～11月28日（金）10時～16時（土日祝休み）

第1期：ヒトガタと戯れ（3月3日（月）～5月28日（水））

第2期：G.C.P.の戯れ（6月2日（月）～8月29日（金））

※8月13日（水）～15日（金）は夏季休業のため休館します

▶ 第3期：マイペンライで戯れ（9月4日（木）～11月28日（金））

## [概要]

初夏から猛暑へ緑溢れる季節、第2期「G.C.P.の戯れ」では彦根キャンパス内に”ミドリグマ”が徐々に増殖。学生や教職員の間に波紋を呼び、日常の風景にそっと異変をもたらしました。

猛暑はいつか去ります。9月からは本企画展の最終展示となる第3期「マイペンライで戯れ」へ移行します。

「マイペンライ」とは、タイ語で「大丈夫。気にしない」と訳される言葉です。それは「礼節を持ち、他者を許すというタイ人の哲学」を象徴する言葉です。

タイの微笑みの仏像に惹かれ、通うようになった古都チェンマイ。そこで出会ったソムサックさんと二人、ゆるく仏像由来の日常につながる立体造形を披露します。

## [第3期：監修者ご挨拶]

タイとの繋がりは国際交流で学生と一緒に訪れた十数年前からになります。大都市バンコクや南の避暑地、そして北部の古都チェンマイなどを巡る中で、私自身のルーツでもある農業や仏教由来の様々な衣食住の様々な暮らしの中に発見があり、そこから広く人間への郷愁を覚え、リピーターとなりました。

今回コラボにに応じてくれたソムサックさん（チェンマイラチャパット大学所属）は、具象彫刻をベースに現代的な人体表現を模索されていますが、一方で仏像なども手がけるタイならではのアーティストです。また、自身がアートを模索される中で、タイの美術教育に新たな風を吹き込もうとしている教育者でもあります。そんなソムサックさんがこの数年、取り組んでいるプロジェクトがあります。（日本の滋賀で私が「G.C.P.」を進めていたのとシンクロして）彼は、仏様へのお供えの花を素材にした仏像制作を通して、コミュニティにおけるアートの意味を問い直す、といったプロジェクトを進めていました。

今回の展示では、バックボーンに似た経験を持つ私とソムサックさんの作品やその資料、藤田がタイでコレクションしたブツなどを“考現学”的に展示してみます。第1期・第2期とはまた違う不思議な世界を楽しんでもらえたら・・・と思います。

## (ソムサックさん略歴)

Somsak Phromchak

1978年タイ生まれ

チェンマイ大学修士号取得

彫刻家（現チェンマイラチャパット大学人文社会学部講師）

2025 ランナー・アーティザン・ワールドクラス・フェスティバル（タイ）

2022 Phra Pan Pong 信仰の花粉仏 プロジェクト（タイ）

2021 第3回 Circle 4 大学国際交流美術展（台湾）

## ●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学経済経営研究所

TEL：0749-27-1047 E-mail：ebr@biwako.shiga-u.ac.jp

藤田

Professor,  
Faculty of  
Education,  
Shiga  
University

「あそびを  
せんとや  
生まれけむ」

マサヒロ

MASAHIRO  
FUJITA  
EXHIBITION

第1期 /  
ヒトガタと戯れ  
3/3 月 ---> 5/28 水

第2期 /  
G.C.P.の戯れ  
6/2 月 ---> 8/29 金

第3期 /  
マイペンライで戯れ  
9/4 木 ---> 11/28 金

会場=しがだい資料展示コーナー  
滋賀大学彦根キャンパス総合研究棟  
<土魂商才館>1階

開館時間 = 10:00 ~ 16:00

観覧料無料

休館日 = 土・日・祝日

(その他、臨時休館をする場合があります)

お問い合わせ = 滋賀大学経済経営研究所

〒522-8522 彦根市馬場 1-1-1

TEL 0749-27-1047

ebr@biwako.shiga-u.ac.jp

<https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ebrisk/>

交通案内 =

JR彦根駅より滋賀大直行バスで約10分

またはタクシーで約5分

または徒歩で約25分

JR米原駅よりタクシーで約15分

展

2025

3/3 [Mon.]

~ 11/28 [Fri.]



本学教育学部所属の藤田昌宏（アーティストネーム：藤田マサヒロ）の研究を取り上げ、しがだい資料展示コーナー企画展「あそびをせんとや生まれけむ」藤田マサヒロ展を開催いたします。

しがだい資料展示コーナー企画展

## 「あそびをせんとや生まれけむ」藤田マサヒロ展

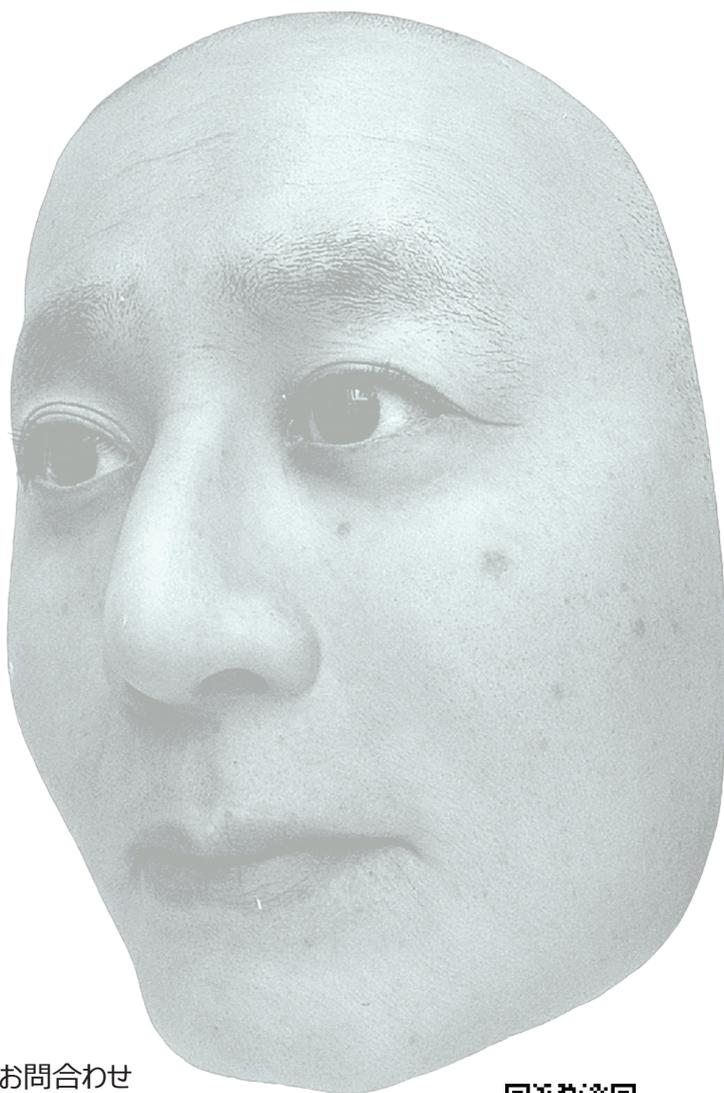
開催期間▶2025年3月3日（月）～11月28日（金）  
月～金 10:00～16:00 入場無料  
（土日祝は休み、そのほか臨時閉館する場合があります）

第1期：ヒトガタと戯れ 3月3日（月）～5月28日（水）

第2期：G.C.P.の戯れ 6月2日（月）～8月29日（金）

第3期：マイペンライで戯れ 9月4日（木）～11月28日（金）

会場▶しがだい資料展示コーナー  
（滋賀大学彦根キャンパス総合研究棟〈土魂商才館〉1F）



お問い合わせ

滋賀大学経済経営研究所

Tel 0749-27-1047

E-mail ebr@biwako.shiga-u.ac.jp



◀企画展情報  
はこちら

「あそびをせんとや生まれけむ」展に寄せて

滋賀大彦根キャンパスで大雪の中、受験した共通一次から10年余り、滋賀大教育でマージナルに学生し、決して一途とはいえない猥雑な経験を経て、滋賀大で教員となり、私なりに“アート”を、そしてアートと教育をつなぐ“美術教育”のようなものを模索してきました。

今回、しがだい資料展示コーナーで、滋賀大に籍のあったこの40年弱を振り返る機会を得ました。作品や記録物を通じて、過去から現在・未来を3期に分けて俯瞰します。「あそびをせんとや生まれけむ、戯れせんとや生まれけむ」白拍子の歌謡の内。

第1期「ヒトガタと戯れ」では、藤田マサヒロのソロ名義で発表した作品で、インスタレーション展示します。個展『表層はカタチを纏っている』『ひそむカタチ・考える人考』などで、“私たちが見えないけれど感じているモノのカタチ”を視覚化しています。「カタチの不思議」を体感してください。

第2期「G.C.P.の戯れ」では、「グリーンちゃんプロジェクト」と題し、イラストレーターseoとのユニットで展開した活動を記録展示します。グリーンちゃんとミドリグマが、“緑を探して”学校や森へ出かけます。緑が基調の滋賀大キャンパスに新緑の初夏、二人が出現します。

第3期「マイペンライで戯れ」のマイペンライとは、タイ語で「大丈夫。気にしない」と直訳される言葉、「礼節を持ち、他者を許すというタイ人の哲学」です。タイの微笑みの仏像に惹かれて通うようになった古都チェンマイ、そこで出会ったソムサクさんと二人、ゆるく仏像由来の作品を披露します。

藤田マサヒロ